

## 令和3年度 入域料特別会計予算について

## 1. 歳入

(単位：円)

款	項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	72,000	438,000	△366,000	市から負担金
2 協力金	1 協力金	1 協力金	3,500,000	1,000,000	2,500,000	@500円×7,000名
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	3,379,291	1,887,804	1,491,487	前年度からの繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	100,709	196	100,513	山岳用携帯トレイ売上 @500×200個 他、預金利息等
合 計			7,052,000	3,326,000	3,726,000	

## 2. 歳出

(単位：円)

款	項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	120,000	199,000	△79,000	委員謝金、費用弁償
	2 事務費	1 事務費	150,000	150,000	0	収受に係る消耗品等
	3 広告費	1 広告費	200,000	80,000	120,000	告知チラシ等
2 事業費	1 事業費	1 事業費	4,606,000	2,325,000	2,281,000	ライチョウ保護対策事業 1,500,000
						登山道整備事業 1,880,000
						収受員賃金 400,000
						燕管理費 60,000
						新赤倉管理費 100,000
						協力者記念品 (@88円×7,000個) 616,000
2 繰越 事業費	1 繰越 事業費	1,900,000	555,000	1,345,000	次年度ライチョウ保護対策事業及び 登山道整備事業等へ充当	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	76,000	17,000	59,000	
合 計			7,052,000	3,326,000	3,726,000	

## 【歳入の部】

- ・ 1 負担金 336,000 円の減については、前年度に収受活動平日無人化のための入域料箱やのぼり旗等掲示物展示のための費用として負担金を受けていたため。

## 【歳出の部】

- ・ 1 事業費 2,281,000 円の増については、前年度入域料からのライチョウ保護対策事業と登山道整備事業への充当額が前年を上回ったことと、前年度登山道整備事業が未執行であったための繰越した事業費があるため。